

## 「飢える」って？

くる日もくる日もじゅうぶんな食べ物がなく、何ヶ月もすず状態を「飢え」といいます。日本の私たちが「おなかがすく」とはちがいます。

世界では1分間に17人の方が、飢えが原因でいのちをおとしています。

## 世界には食べものが足りないの？

現在世界で生産される穀物は23億トン、これだけでも世界人口68億人が必要な量の倍近くあります。じつは、その穀物の40%が、世界人口の5分の1たらずの日本をはじめとする工業先進国によって、消費されているのです。世界の食糧が、みんなにいきわたらないのは「食糧は、お金をはらえる人に売られている」からです。

## 食べるものがいつでも手に入る日本では？

日本は世界一の農産物輸入国（5,620万トン）、これらの農産物の中には、外国に輸出するために貧しい国の人々が土地を奪われ、苦しい労働をしてつくられた物もあります。

一方、日本で捨てられる食品の量は、1年に2,300万トン。輸入した量の約40%にあたります。そのうち半分は家庭で捨てられています。

参考資料  
FAO プレスリリース 2002年10月15日、2009年6月4日、  
米国勢調査局推計 2009年7月、2007年農林水産省予想、  
2006農林水産省統計



## 自分の生活チェック表

世界の飢えや貧しさ私たちの生活とは、密接につながっています。問題があまりにも大きいと思われるか？ いいえ、まずひとりひとりが自分の生活を見直すことからスタートできます！  
今日から1週間、毎日の生活を点検してみましょう！

実行できたら○をつけよう～（空欄には自分で書き込んで下さい）

	日	月	火	水	木	金	土
食べ残しをしなかった							
まだ食べられるものを捨てなかった							
食品を買うときに使いきれか考えた							
季節のものを食べた							
地元もしくは国内産のものか確かめて買った							
お弁当を持っていった							
食事を感謝していただいた							

## 1週間のチャレンジの結果は？



イラスト：みなみななみ